

ふるさと風の

モンデウススキー場スペシャルホリデー開催!

多くの家族連れでにぎわう



今年のガラガラ抽選会、空クジなしでした!



バンビーノも盛況



ジュニア選手から大人、家族連れまで幅広い利用者層

17日、モンデウススキー場では、豪華景品が当たるスペシャルホリデーが開催されました。コロナ禍の中でしたが、駐車場もいっぱいになるほど、県内外から1000人を超える人が訪れました。家族連れも多く、抽選会に参加していました。スキー場関係者も新型コロナウイルス感染症に注意しながら、消毒やマスクの着用、人との距離など気を付けて運営されていました。

ゲレンデは前日の雨にも関わらず、アイスバーンとならず、滑りやすく整備されていました。次週には国体予選があるということで、スノーマシーンもフル稼働していました。また、隣ではジュニアスキークラブがポールを立てて練習をしていました。小さな子供を連れてバンビーノの歩行リフトで楽しむ家族連れも見られ、ほほえましい光景でした。家族連れからセミプロまで楽しめるスキー場と思いました。機会があれば

孫を連れて滑ってみたいと思いました。冬のスキーは3密もなくコロナに対する体力づくりに良いと感じました。

朝方、ゲレンデ山頂付近の木々は霧氷がついているようで、白く光って見えました。また、雲は多かったものの、御岳を望むことができ景色も絶好です。夏は、位山・川上岳登山の拠点としてもモンデウスは知られています。また、今年の初日の出は天候も悪くて見えなかったようですが、リフト頂上より見る初日の出を来年は見たいものです。



御岳を望む絶好の景色

やっぱり、残したいモンデウススキー場です!

コロナ禍を乗り越えるために ~ひとりひとりにできること~

自分のためだけでなく周りの人のためにも、ウイルスに立ち向かう行動が大切です



手洗い・消毒の励行



マスク着用で咳エチケット



人混みを避けましょう

STOP
 コロナ・ハラスメント

感染者に思いやりを。
 医療従事者に感謝を。



岐阜県

リフトに乗れました！

新1年生対象のスキー教室開催

1月8日と15日、モンデウススキー場にて、宮保育園年長児対象のスキー教室が開かれました。1年生になると学校でスキー教室があるので、それまでに少しでもスキーに慣れてもらえればとまち協文化教養部主催で毎年行っています。

今年は雪も充分にあり、両日とも晴天に恵まれ、9名の子どもたちがスキー学校の先生方に教えていただきました。

終了後、保護者の方が「親子だとなか

なかうまく教えられないけど、先生の話はちゃんと聞いていた」とか、「自分とは違う教え方で、見る見る上達したので助かった」と言ってみえたこと、そして何より子どもたちの「たのしかった〜♪♪」の笑顔が最高でした。



こんなに滑れるようになりました！

どんど焼きで新年が始動

コロナ鎮まり今年の幸せを祈願

飛騨一宮水無神社の神事である左義長祭(どんど焼き)が、1月10日神社境内内の絵馬殿前で執り行われました。

この神事では、毎年宮の子ども会の子どもと各地区の子ども会育成者が、各家庭から正月のしめ飾りやお札を集め、神社に持ってきて参列しています。例年、300人ぐらいの方々が参列して執り行わ

れますが、去年からのコロナ禍により、子ども会関係者の参列者数を制限したこともあり総代の皆様や地域の方々も含めても100名程度に止まり、また甘酒の振る舞いもなく寂しいどんど焼きとなりました。

しかし牛丸宮司の祝詞では、コロナウイルス感染の鎮静と今年の多幸が高らかに祈られ、集められた神符や飾り物類の点火で天に上がる煙には、参列者の思いも宿っているようでした。



厳かに執り行われる左義長祭

高山市消防出初式

恒例の「うず巻き」などは中止

高山市の消防出初式が1月5日、市内各地で開かれました。

今年は新型コロナウイルスの感染を防ぐため、「うず巻き」や「行進」といった伝統ある恒例の特殊訓練はすべて中止となり、参加者を限定した式典のみとなりました。

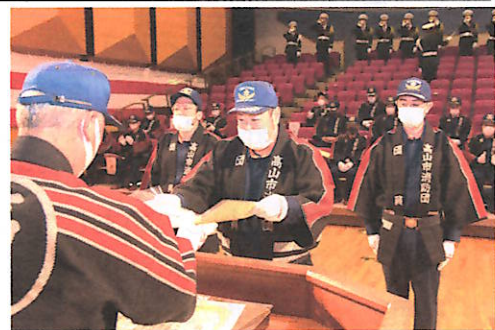
一之宮公民館で開かれた一之宮支団の出初式には、消防団員ら約40人が参加。黒木甚右工門支団長は「コロナ禍におい

ても有事に備えるとともに、住民の皆さんの期待に応えるべく活動してほしい」と呼びかけました。

また式典では、長年にわたって尽力した団員を表彰し、活動をたたえました。

市内での去年の火災件数は21件で、前の年に比べ2件減少しましたが、7月には豪雨災害により各地で大きな被害が発生しました。

災害はコロナ禍でも発生しますので、消防団は感染対策を講じながら、住民の皆さんが安心して暮らせるよう、活動に従事しています。



黒木支団長(左)から表彰を受ける団員

消防団員を募集中です！
市内在住・在勤の18歳以上の方です。
詳しくは高山市消防本部または一之宮支所までお気軽にお問い合わせください。

広報部ガールズが行く。

～モンデウスでランチ♪～

1月某日(快晴)。広報部ガールズはモンデウススキー場へ。

★センターハウス【さくらりあ】

スタッフオススメの「飛騨トマトのハヤシライス」と「ふわふわ卵のオムライス」。ハヤシライスは、宮の夏秋トマトを利用し、その水分だけで煮込んであり、とても美味しかったです。一番人気メニューは飛騨高山ラーメン。若者にはからあげ丼が人気のようです。広いグレンデが見渡せる店内は最高のロケーションでした！



★【分水嶺】

一番人気の「中華そば」は、手作りのチャーシューが入って美味しかったです。常連さんが必ず注文するという「天ぷらうどん」は、大きなかき揚げが入ってボリューム満点！

どちらも新型コロナウイルス対策がしてあり、安心して利用することができます。冬しか味わえないモンデウススキー場のランチ、あなたもぜひ味わってみてはいかがでしょうか。



さくらりあで人気のふわふわ卵のオムライスと飛騨トマトのハヤシライス



分水嶺で人気の天ぷらうどんと中華そば

いいね!



一之宮

思わずいいね! したくなる出来事をご紹介します

冬にしか会えない位山の巨木たち

去年の冬は雪が少なくちょっと異常な年でしたが、今年の冬は、程よく雪が降り、飛騨らしい風景が広がっています。この冬モンデウスでは、豊富な雪を楽しむ新しい試みとして「スノーシュー」ツアーを開催しています。「スノーシュー」というのは、アルミや樹脂でできた今風のかんじきで、足に装着して雪の上を沈まずに歩くことができる道具です。モンデウススキー場のグフッドリフトを降りると、その先には雪の位山が広がっています。雪山というとハードルが高いようですが、スノーシューをはいて防寒対策をちゃんとした上で、ベテランガイドさんの案内があれば、冬にしか会えない不思議で面白い体験が待っています。

今回は、スノーシューツアーで出会える、冬にしか会えない位山の巨木2本をご紹介します。まずリフトを降りて、スノーシューをはき、登山道に沿って登り始めると、眺めのいい展望台があります。そこからさらに上ると、スキー場からの音楽なども聞こえなくなり、静かな雪山の世界に。しばらく上ると、一之宮町が見下ろせる展望スペースがあり、この先からいよいよ新雪に踏み出します。普段ならササやぶで歩けないところも雪に覆われて、スノーシューがあれば沈まずどこでも自由に歩けるのです。

北側の斜面をしばらく下ると、その先に現れるのが『位山一位のイチイ』。位山には、蔵柱地区を始めとして太さ1m級のイチイが何本もありますが、この一本は最大級で、町内でもツメタのイチイに次ぐNo2の大きさ。伸び具合も枝ぶりもとても立派で、位山を代表する見ごたえのある一本です。

さて、登山道に戻り、今度は南斜面をどんどん下ります。すると『トチノキ』の巨木が見えてきます。幹にはシダやコケが着生し、枝ぶりもかっこよく、風格のある一本です。そもそも位山にはトチノキはあまり多くありませんが、近くには同じくらいのトチノキがもう一本あり、ここにトチノキの巨木が集中しています。彫刻刀で削ったようなトチノキの幹をよく見ると、クマがのぼった爪痕がびっしりついており、自然の奥深さも感じられます。

位山スノーシューツアーでは、今回紹介した巨木の他にも、動物の足跡や野鳥の群れ、雪や氷の珍しい結晶など、見所がたくさんあります。雪が豊富にあり、スキー場があり、自然豊かな位山がある一之宮町に住む皆さん! ぜひ町の特徴を体感できるスノーシューツアーに参加して、これまで見たことのない冬のファンダーランドへ踏み出しましょう!!

※スノーシューツアーに関するお問い合わせは、

モンデウス飛騨位山スノーパーク(53-2421)までどうぞ。



イチイ



トチノキ



展望スペースから見下ろす宮の景色

ぼくのなまえ☆
わたしのなまえ

ゆうと
祐翔 くん
令和元年12月23日生まれ

お父さん: 中西 竜樹さん
お母さん: 中西 絢香さん 《洞上》

1歳になり、できることが少しずつ増えて家の中を元気いっぱいハイハイして遊んでいます。日に日にハイハイのスピードも早くなり、我が子の成長に驚くことばかりです。

優しく、たくましく、そして夢に向かって羽ばたいほしいと願って「祐翔」と名付けました。最近「ゆうくん」と呼ぶと笑顔いっぱい「はい」と手をあげてくれるようになりました。いつもにこにこ笑顔で家族を明るくしてくれています。

これからもその笑顔ですくすく元気に育ってほしいです。



図書館だより

寒い日が続きますね。暖かい家の中で、のんびりと読書を楽しみませんか。何を読めばいいか迷った際は、館内特集を参考にしてみてください。

＜蔵書点検による休館のお知らせ＞

2月16日(火)～19日(金)

上記の期間は蔵書点検のため、一之宮分館のご利用ができません。本の返却は返却ポストをご利用ください。

2月15日(月)も通常休館日のためお休みです。

＜今月の特集＞

★「おもしろ文化史」

食物、技術、動物など、バラエティ豊かな文化史の本を紹介します。

★「節分・おにの絵本」

「おにはそと、ふくはうち」みんなで豆をまいて、年の数だけ食べて。そのあとは鬼が活躍する絵本を読んでみましょう。

●今月のおはなし会は2月20日(土)午前10時30分～です。

スタッフによる絵本や紙芝居の読み聞かせ・手遊びをおこないます。





2~3月のお知らせ・イベント情報



体育部「そり大会中止」のお知らせ

まち協体育部では、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、3月に予定しておりました「そり大会」を中止いたします。参加を楽しみにしていただいた方には誠に申し訳ございませんが、どうかご理解いただきますようお願いいたします。

今年はできます！「雪上クルージング」

モンデウスでクルージング体験

【受付】午前9時30分～午後2時(乗車開始は午前10時～)

【乗車料金】1人、1200円

○所要時間は30分～40分。

定員は1回に6名までですが、

コロナ対策のため少ない人数で運行します。



○帽子・手袋・ゴーグル等、寒さ対策を万全に。また感染予防のためマスク着用をお願いします。

○受付はグレンデに向かって右手のロッジ裏にあります。

【問合せ】モンデウス飛騨位山スノーパーク

(☎53-2421)

「突然の心肺停止に対する救命講習会」のお知らせ

高山消防署大野分署では、救命講習会を開催します。大切な命を守るため、この機会にぜひ受講してください。

今回の講習ではe-ラーニングの事前受講が必要となります。パソコンやスマートフォンにて1時間程度で受講できます。詳細については、お申し込み時に問い合わせください。新型コロナウイルス感染状況により、中止となる可能性があることをご了承ください。

【日時】2月28日(日) 午前10時～12時

【内容】成人の突然の心肺停止に対する心肺蘇生法、AED使用方法、気道異物除去法、止血法

【場所】高山消防署大野分署 2階会議室

【定員】25名(先着順)

【受講料】無料

【申込先】高山消防署 大野分署 ☎52-1119

【申込受付】2月1日(月)から2月27日(土)



交流サロン「カロリア利用者作品コーナー」

お花紙で『花もち』を製作しました。枝にピンクと白のお花紙を交互に巻き貼り付けています。細かな作業でしたがとても綺麗に完成しております。

お時間のある方は是非、交流館で作品をご覧になってください。



《蔵書点検による休館のお知らせ》

高山市図書館一之宮分館

2月16日(火)～19日(金)

上記の期間は蔵書点検のため、一之宮分館のご利用ができません。本の返却は返却ポストをご利用ください。CD・DVD・ビデオや高山市図書館以外の図書館から借りた資料はスタッフ滞在時間中にカウンターで返却してください。

2月15日(月)も、通常の休館日のためお休みとなります。ご注意ください。

2月の予定

8日・22日 コミュニケーション麻雀

(旧Yショップ わいわいルーム)

9日 ウクレレ講座(4回予定)

19日 町内会長会



一之宮の人口動態 (12月31日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	164	145	309	-5
15～64歳	653	669	1,322	-3
65歳以上	359	482	841	+7
合計	1,176	1,296	2,472	-1
世帯数	847戸			+19

つづきやき・・・

世界中の人たちがコロナウイルスにおびえ日々の生活に大きな影響を受け一年が経ちます。これまで当たり前だった生活に改めて感謝し日々送っています。暗いニュースが多い中、我が家には幸せなニュースがありました。ベイビーの誕生です。娘が産まれ母となり、日々育児に奮闘しています。その姿を見て私も又、娘の成長を感じしあわせな気持ち一杯になります。

赤ちゃんはもちろんとてもかわいい。それ以上に一生懸命子育てをし母になっていく娘がとても愛おしいんです。いくつになっても、子供から教えてもらう事、感じる事に気がきました。

孫はかわいい、でも一番かわいいのはわが子なんです。(ばばちゃん)

